

《炎症性腸疾患患者治療成績の検討について》

当院では最適と思われる治療を患者さんに提供するために、病気の特徴を研究し、診断法、治療法の改善に努めています。このような診断や治療の改善の試みのひとつとして、大阪大学医学部附属病院において、炎症性腸疾患患者さんの治療成績に関するデータの集積を行っています。本研究では日常診療下での情報を収集するため、この観察研究に関する説明と同意取得は行っていません。個人情報の扱いには十分に注意を払っておりますが、ご自身の情報につきまして提供を拒否される方は、遠慮なく申し出て下さい。以下に研究内容を記載しています。ご不明な点があれば担当医師にお訪ね下さい。

(1) 対象

当院ならびに錦秀会インフュージョンクリニックで治療歴のある炎症性腸疾患患者さんを対象とします。

(2) 研究期間

2022年06月08日～2030年03月31日

(3) 研究機関名

研究責任者：大阪大学大学院医学系研究科炎症性腸疾患治療学寄附講座（消化器外科）

寄附講座准教授 荻野崇之

研究代表機関：大阪大学大学院医学系研究科炎症性腸疾患治療学寄附講座（消化器外科）

共同研究機関：錦秀会インフュージョンクリニック

(4) 目的

本研究は治療を受けられた炎症性腸疾患患者さんの臨床情報を集積し、治療成績と、患者さんの病状を含めた状態との関連性を検討することを目的とします。

(5) 方法

本研究は臨床内容に関する調査研究です。

1. 治療対象患者さんの数
2. 患者さん背景(年齢, 性別, 身長, 体重, 手術歴, 病気の種類, その他検査データ)
3. 治療内容(術式, 使用薬剤, その他治療)
4. 治療成績

その他、内科的治療、外科的治療との関連性も合わせて検討を行います。

(6) 意義

炎症性腸疾患患者さんの治療、その効果ならびに患者さんの病状との関連が確認され、臨床試験計画の基本となるデータの蓄積が期待されます。

(7) 個人情報の扱い

患者さんのプライバシーは厳重に守られ、また、その他人権に関わる事項についても十分な配慮がなされます。本研究の登録の際にはイニシャル、性別、年齢を他の登録患者さんと識別するためデータセンターに開示されますが、その情報は守秘されるとともにデータセンターの者があなたの名前や個人を特定することはできません。さらに、あなたの名前や個人を識別できるような情報は、研究結果の報告書や論文に使用されることはありません。収集する患者さん情報に関しては、個人情報の保護に細心の注意を払い、情報の漏洩、紛失、転記、不正な複写などがないように行います。

(8) 問い合わせ先

大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座消化器外科学/炎症性腸疾患治療学寄付講座

荻野崇之（消化器外科学/炎症性腸疾患治療学寄附講座・寄附講座准教授）

TEL：06-6879-3251 受付時間：9:00～17:00（祝祭土日・年末年始は除く）

(9) 研究対象者に研究への参加を拒否する権利を与える方法

本研究への情報提供を拒否される方は遠慮なく申し出て下さい。拒否された場合でも、あなたの治療や看護の度合いが変るようなことはなく、適切な治療を受けられることを保証します。